



様式第5号（第5条関係）

令和6年3月31日

益田市議会議長
福原 宗男 様

議員 齋藤 勝廣

益田市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、下記のとおり提出します。

令和5年度政務活動費収支報告書

1 収 入
政務活動費 60,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	72,000 円	豊島区巣鴨、御殿場市、川崎市
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	72,000 円	

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動費支出報告（調査研究費）

視 察 先	①東京都豊島区 大正大学 ②静岡県御殿場市役所 ③神奈川県川崎市 教育委員会事務局				
調 査 日	令和5年 4月17日 ～ 令和5年 4月19日 (上同日)				
視察内容	①益田市版「ツナガル」事業東京交流拠点視察 ②議会における ICT 化の推進 ③いじめ・不登校の児童生徒のサポートについて				
経 費	<table> <tr> <td>宿泊研修旅費（萩・石見空港⇄羽田空港、宿泊2泊）</td><td>72,000 円</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>72,000 円</td></tr> </table>	宿泊研修旅費（萩・石見空港⇄羽田空港、宿泊2泊）	72,000 円	合計	72,000 円
宿泊研修旅費（萩・石見空港⇄羽田空港、宿泊2泊）	72,000 円				
合計	72,000 円				
所 感	①益田市版「ツナガル」事業東京交流拠点視察 東京都豊島区に位置する、大正大学を訪問。キャリアセンター長佐藤徹明氏、地域創生学部教授浦崎太郎氏、矢口哲光氏、小山琴帆氏の案内で大学施設見学ののち、巣鴨商店街内にある交流拠点施設と大学が運営するガモールマルシェを訪問・視察した。 交流拠点施設は、益田市出身者を対象とした交流事業、UI ターン者相談事業、就労支援事業、アンケート調査を目的に令和4年度から事業実施している。商店街の空きスペースを活用し、気軽に立ち寄れる環境と Wi-Fi 等のデジタル環境を整備し、若者に配慮した造りになっていると感じられた。 所感としては、この交流拠点を中心に益田市出身者が集い、益田市と繋がり続けることで郷土愛を育み、益田市での就業のきっかけになることが望ましいと感じた。 また益田市と大正大学が連携することによって、益田市との関係性を持った生徒が、実際に複数名 I ターン就職の実績に繋がっていることから、拠点の存在や連携の必要性を実感した。 ②議会における ICT 化の推進 静岡県御殿場市議会事務局訪問。市議会議員小林えみこ氏、議会事務局長芹沢節巳氏、主幹桐生守氏、副主任浅子菜美氏に対応いただき、平成29年度から取り組まれている議会の ICT 化推進について意見交換した。御殿場市議会では、ICT 化に取り組むにあたり、専				

門的に調査・研究し、推進するため「議会 ICT 化推進委員会」を設置し活動を進めている。現在では、議会映像の YouTube 配信のほか、タブレット端末を導入し、ペーパーレス議会の推進や議員と事務局の情報共有を行っている。

益田市議会でも、議会のあり方検討委員会において議会力・議員力の向上を目指しており、その中でタブレット端末の導入・活用を検討していることから、導入までの経緯や課題について確認した。効果としては、紙資源の削減・資料差替えの簡易性・事務局業務の軽減等が認められていることから、ICT 化推進について積極的な議論・検討が重要であると感じた。

③いじめ・不登校の児童生徒のサポートについて

川崎市教育委員会事務局訪問。支援教育課長末木琢郎氏、指導課長河原正男氏、指導主事森嶋毅氏、不登校対策課長板橋美由紀氏、指導主事和田俊雄氏に同席いただき、川崎市におけるいじめ・不登校の現状と対策について報告ののち、益田市の現状を照らし合わせたうえで意見交換をした。

人口規模は大きく違いがあるものの、川崎市でも益田市でもいじめ・不登校の児童生徒は増加傾向で、その対策・対応が急務である。各市ともスクールソーシャルワーカー（s s w）やスクールカウンセラー（s c）の設置・増員、いじめ問題等教育相談員・不登校児童・生徒適応指導教室指導員の設置等で初期段階からの充実した支援と児童・生徒と学校や家庭との情報共有を図ることで早期解決に努めている。また、校外の支援としてフリースクールを設置している。

この問題については、“ゼロ”になることが望ましいが、短期間で改善させる特効薬は見いだせていない。これまでの取り組みを充実させながら継続し、情報を共有し関係機関や関係者が密に関わり続けることで、いじめや不登校になる前兆に気づくことで個別事案に寄り添い、適した支援ができるのではと考える。

今回、他市の事例やその対策・対応と本市の現状を把握することで、最重要で取り組み続けなければならないと改めて感じた次第である。

領 収 証

No 013856

齋藤 勝廣

様

令和 5 年 7 月 31 日

領収金額	百万	千	円
	¥	72	000

但し 4/17~4/19 会派視察

上記金額正に領収致しました



島根県知事登録2-9号 全旅協保証社員

株式会社 全国観光公社

〒698-0023 島根県益田市常盤町5番29号
TEL (0856) 22-1144(代)
FAX (0856) 22-1141
E-mail: info@zenkannet.jp

